

国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
開放病床について

先生方、大変お世話になっております。この度、当院は開放病床を設置する事となり、簡易版Q&Aを作成いたしました。

最初に…	<p>Q. 登録医、病院のメリットはなんですか？</p> <p>A. 実は、たくさんございます。大きなものでも、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来を経由せず、ダイレクトに入院（転院）が可能 ・共同して診療することが可能 <p>などございますが、当院としては、来院しやすい環境を作ることが大目的です。一度でも面識があれば、電話等でも相談がしやすくなり、登録医の先生方、当院の医師にとっても大変喜ばしいことと考えております。</p>
登録について	<p>Q. 記載が済みましたが、どこへ提出すればいいの？</p> <p>A. 医師会会長様の了承を載いておりますので、医師会総務課へご提出くださいませ。</p>
入院について	<p>Q. 開放病床とはなんですか？</p> <p>A. 開放病床とは、登録されている先生が、当院への入院が必要と考えられた段階で利用できます。この場合、当院の登録医と共同して診療する事が前提のため、入院期間中に最低1度はしてもらう必要があります</p>
	<p>Q. どんな患者でも開放病床へ入院できるのか？</p> <p>A. 治療、検査等であれば問題ありません。しかし、当院の病院機能としていない、いわゆる【療養目的】での入院はできません。</p>
	<p>Q. 開放病床への入院手続きはどのようにすればいいの？</p> <p>A. 開放病床入院申出書を地域連携室までFAXしてください。折り返し、入院日等を決定してお返事させていただきます。</p>
	<p>Q. 緩和ケア病棟へ紹介したいのですが？</p> <p>A. 他科は全科開放病床へ対応しておりますが、緩和ケアだけは一度は外来での診察が必要になります。</p> <p>これは、病識・告知の有無、本人の同意、余命の判断を確実に把握・確認する必要があるためです。一度入院されますと、退院（一時退院除く）は困難な場合が多く、慎重に対応させていただいております。</p> <p>ご理解の程、宜しく申し上げます。</p>
	<p>Q. 開放病床へ急患を紹介してもいいのですか？</p> <p>A. 急患の場合は、従来どおり救急部へご連絡下さい。</p> <p>現実的に、開放病床申込用紙を記載して、当院へFAXし、担当医、入院日を決めて…、etc、返事が来るまで数十分……</p> <p>など想像すると、電話一本のほうが遥かにスムーズに受け入れ可能です。</p>

開放病床での 診察について	Q. 開放病床へ紹介した患者の診察（お見舞い）をする場合はどうすればいいの？ A. 地域医療連携室に更衣ロッカー、ネームなどを整えておりますので、当院へのお越しの際にまずお立ち寄りください。院内が複雑ですので、地域連携室看護師長が開放病床までご案内・同席（ご希望の場合）させていただきます。
	Q. 呉医療センターは、電子カルテとききましたが、いきなり慣れない状態でパソコンを使用しての共同指導と言われても… A. ご安心くださいませ。共同指導専用の用紙を作成しておりますので、記載いただくだけで結構です。 また、電子カルテの内容は同席するものが操作いたします。
急変時には	Q. 急変時の場合の連絡はどのようになっていますか？ A. 担当医若しくは当直医（時間外）よりお電話にてご報告いたします。
お支払は	Q. 共同指導料の徴収、登録医への支払いはどうなりますか？ A. 当院が患者様より代理徴収し、登録医へお支払いいたします。 最初のお振込時に銀行振込依頼書をお渡しいたします。
その他	Q. 開放病床についての、相談、苦情などはどこへ連絡すればいいの？ A. 地域連携室へご連絡ください。

以上、簡単ではございますが、Q&A方式で記載させていただきました。

先生方、勤務医ともに、大変多忙な日々のなかで、少しでもスムーズに医療連携が出来るよう模索しており、そのひとつとしてのご提案です。

可能な限り柔軟に運用していきますので、是非宜しく願いいたします。

医師会より登録申請書が届き次第、登録医証、利用の手引きなどを送付いたします。

先生からのご登録を心よりお待ちしております。



x

お問い合わせ先
独立行政法人国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室
TEL (0823)22-3816